

広報いこま

このまちが、もっと好きになる。

2015

10

15日号

No.735

いこまち



特集

「でも、私たちは」

新しい**奨励金**も始まりました あなたの「サポート」暮らしを

☎ 建築課 (☎0743-74-1111、内線594)
環境モデル都市推進課(内線376)

中古住宅を購入し、その住宅を改良する工事を行った中古住宅の所有者に奨励金を交付する制度がスタートしました。少子高齢化に伴う人口減少などにより、増加している空き家の発生を防ぎ、中古住宅の流通を促進します。

本市には、住宅などの省エネ改修や耐震診断と改修にかかる費用の一部を支援する制度があります。これらを活用し、住宅のリフォームや対象設備の導入を検討してみませんか。



◆新たに中古住宅に住む人に奨励金 **NEW**

- ▶**対象** 平成27年10月15日以降に中古住宅を購入し、6か月以内に対象の工事を行い、本市の住民となった所有者(市内転居も含む)
- ▶**対象工事** 耐震改修、省エネルギー改修、バリアフリー改修のいずれかの工事で費用が50万円以上のもの
- ▶**奨励金額** 30万円
- ▶**申込み・問合せ** 建築課

◆省エネ改修工事に補助

- ▶**対象** 市内にある住宅などの①窓の改修工事、②①の工事と併せて行う壁などの断熱工事で、▷費用が50万円を超える▷固定資産税減税の熱損失防止改修工事以上
- ▶**補助額** 工事費用の3分の1(限度額50万円)
- ▶**申込み・問合せ** 建築課。工事完了後に受付。必ず応募要領を確認してください。

◆住宅の耐震診断に補助

- ▶**対象** 主に昭和56年5月31日以前に建てられ、住宅として使われている3階建て以下の市内の住宅
- ▶**補助額** 診断費用の3分の2(限度額2万円)
- ▶**申込み・問合せ** 建築課。必ず、契約前に補助申請の手続きをしてください。事後の場合は、補助ができません。必ず応募要領を確認してください。

◆特殊建築物などの耐震診断に補助

- ▶**対象** 主に昭和56年5月31日以前に建てられた、市内にあるマンション・店舗など
- ▶**補助額** 精密な診断費用の3分の1か3分の2
- ▶**申込み・問合せ** 住宅の耐震診断費用と同じ

◆住宅の耐震改修工事に補助

- ▶**対象・申込み・問合せ** 住宅の耐震診断費用と同じ
- ▶**補助額** 工事費用の3分の1(限度額50万円)
- ▶**その他** 減税制度を受けられる場合があります。

◆老朽危険家屋の解体工事に補助

- ▶**内容など** 建築課へ問い合わせてください。

◆太陽光発電システムに補助

- ▶**対象者** 主に市内で自ら住むか所有する住宅などに、太陽光発電システムを設置した人かシステム付き住宅などを購入した人
- ▶**対象システム** ▷太陽電池の最大出力が2kw以上10kw未満▷電力会社との電力受給契約日が平成27年4月1日以降▷未使用など
- ▶**補助額** 1件あたり10万円
- ▶**申込み・問合せ** 環境モデル都市推進課

◆^{ヘムス}HEMS (住宅用エネルギー管理システム)に補助

- ▶**対象者** 市内で自ら住む住宅にHEMSを設置した人か、HEMS付き新築住宅を購入した人
- ▶**対象HEMS** ▷設置日が平成27年4月1日以降▷タブレット、スマートフォン、パソコンかHEMSに付随する専用モニターで電力使用量を表示可能▷未使用など
- ▶**補助額** 1件あたり2万円
- ▶**申込み・問合せ** 環境モデル都市推進課
——その他、家庭用燃料電池「エネファーム」や雨水タンクへの補助金もあります。詳しくは、環境モデル都市推進課に問い合わせてください。

※各補助金の残数は、担当課に問い合わせてください。



人口

人口総数	前月比
121,048	4
世帯数	前月比
49,058	35
男	前月比
57,708	0
女	前月比
63,340	4

平成27年10月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成27年9月末日現在)

火災	救急	救助
28 (+13)	3,210 (+66)	30 (+5)

◇数字は平成27年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

無防備な 心に火災が かくれんぼ



交通事故

(平成27年9月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
	死者		
1,939 (-101)	228 (-46)	0	1,711 (-55)

◇数字は平成27年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。

歩く人 あなたも守る ルールあり

—平成27年度交通安全標語—



表紙のことは

表紙モデルは秋田琴絵さんで、心の病がありますが、物心ついたときから絵を描くのが大好きでした。気分のいいときは今



も寝食を忘れて没頭します。最近、イラストを書くボランティアも始めました。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

新しい奨励金も始まりました あなたの暮らしを「サポート」

p.4

特集 精神障がいがある。

「でも、私たちは」

p.10

PICK UP 01

「ニート」「ひきこもり」一人で悩んでいるより、まずは相談

p.11

お知らせ

花とみどりの楽校第4回 どんぐりを食べてみよう! p.11

ボランティア体験バスツアー p.12

公式フェイスブック「まんてん いこま」 p.13

生駒ふれあい市民マラソン兼ジュニア駅伝大会2016 p.16

10月は乳がん月間 p.18

介護職員初任者研修の受講費用の一部を助成します p.19

もったいない食器市10周年記念イベント p.20

小型家電回収ボックスでパソコンも無料回収 p.21

「マイサポいこま」支援金の交付額が決定 p.22

消防からのお知らせ p.24

p.26

街人探訪

p.27

まちのアルバム

p.28

住んで幸せ いこま心地、今月の美食

p.29

まちの景観百科事典、11月の子育て相談日、もったいない食器市

p.30

読者のあのね

p.31

消費生活 暮らしのQ & A、あの日あの時、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」10月15日号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



精神障がいがある。

特集

「でも、私たちは」

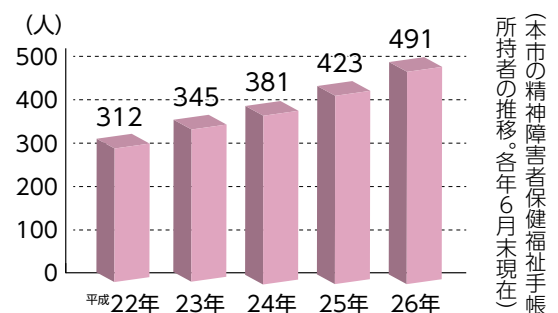
うつ病や統合失調症など、精神障がいがある人が増えています。いつ発病するか分からず、もはや他人事とは言えない病気。当事者、家族、医師の声から、この病気を考えます。

閩障がい福祉課(☎0743-74-1111、内線796)

【双極性障害(躁うつ病)】

「躁うつ病」と呼ばれていた病気で、ハイテンションで活動的な躁状態と、憂うつで無気力なうつ状態を繰り返します。躁状態になると、眠らなくても活発に活動する、次々にアイデアが浮かぶ、自分が偉大な人間だと感じられる、といったことがみられます。本人だけでなく、周囲の人も、日頃の様子や気分の波を見守ることがたいせつです。

本市も、精神障がい者が増えています



■この子のために できる限りのことをしよう

待望の男の子でした。「元気で天真爛漫でね、本当にかわいかったんです。ありったけの愛情を注いで育てました。『統合失調症の疑いがある』という診断は、まさに青天の霹靂。奈落の底に突き落とされたようでした」

長男の坂口匡司さん(仮名)の発病が分かったのは、就職活動を控えた大学生のとき。今は精神障がい者の家族会「ひだまり家族会」の会員として多忙な日々を送る坂口さんも、当時は「育て方が悪かったのだろうか」と自分を責め、世間体も気になり、外出さえ億劫な日々が続きました。

「でも、私がここにとどまっていたはいけない。この子のためにできる限りのことをしようと気を取り直しました。親は必ず子どもより先に亡くなりますし、現役の頃は息子一人くらい養っても、年金生活になった時にどうすればいいのか。考えれば考えるほど問



ひだまり家族会 坂口さん

題は山積みでした」

正しい知識を得るため資料を取り寄せ、本を読み、先進自治体の施策も学びました。世間の人たちに精神障がいのことを知ってもらい、同じように悩む家族のために頑張りたいと思っています。

「精神の病気って、手術ができないし、回復までに長い時間がかかります。諦めてしまう人もいるし、その気持ちも分かります。でも、誰かがやらなくちゃ何も変わらないんです」

■力を合わせれば できることがたくさんある

子どもの病気に気づいたとき、親はすでに人生の後半であることも多く、自分の老後を考え始めるときに、大きな課題を抱えることとなります。だからこそ、同じ悩みを持つ人同士で悩みを話し、学び合うことが必要です。

「家族会にはお医者さんや福祉を学んでいる学生も入っています。『こうやったら、変わるかもしれないよ』と周囲から言われて気づくこともありま

す。自己流以外のものを取り入れることで前進し、安心できるんです」
当事者が少しでも安心して暮らすために、行政や企業に要望を伝える活動もしています。生駒市は県下の他市町村に先駆けて平成28年度から精神障がい者への医療費助成を2級まで

拡大することが決まりました。今はグループホームの設立など、精神障がい者の自立支援のための活動に奔走しています。

「一人の力は弱いけれど、みんなで力を合わせれば、できることがたくさんあると信じています」

■障がいがあっても、自分が 求める生き方をしたいのは同じ

匡司さんの発病から13年がたちました。症状は比較的安定しています。

「結婚もしていないし、仕事もしていない。自分のことは何も言いませんけどね、普通の生き方ができないジレンマはきつと感じているでしょう。夢も希望も我慢していることがいっぱいあるだろうし、本人が一番辛いんじゃないかと思っています」

坂口さんは、匡司さんの病気がきっかけになって、白杖を持っている人や車椅子に乗る人に出会ったとき、自分にできることはないか考えるようになりました。障がいのある人は、社会に「もっと温かくなろうよ」と呼び掛ける存在になつていると感じています。

「障がいがあっても、自分が求める生き方をしたいのはみんないっしょです。そのためには、家族と医療と福祉、そして地域の連携が必要です。もっとみんながつながって、サポートし合えたらと思います」

■主な精神障がいの特徴

【うつ病】

精神的・身体的ストレスが重なるなど、さまざまな理由から脳の機能障害が起きている状態で、10～15人に一人が生涯に経験する病気です。見方が否定的になり、自分がダメな人間だと感じてしまいます。普段なら乗り越えられるストレスも、よりつらく感じられます。早めに専門機関に相談すること、ゆっくり休養することがたいせつです。

【統合失調症】

幻覚や妄想という症状が特徴的な精神疾患です。思春期から30歳頃までに約1%の人が発病しています。病気の初期や症状が悪化したときは、ひどい恐怖感や不安感に襲われたり、眠れない日々が続く混乱と緊張の中で、幻覚や妄想などの異常な体験をすることがあります。心の働きの多くの部分は保たれ、多くの人が回復していきます。



飯田敬二さん

中学3年生で発病。現在、統合失調症の症状は限りなく安定している。求職中で、仕事をするのがこれからの第一歩。「障がい者であることを理解してもらって仕事をしたいです」

語り部として若い命を救いたい

■野球大好き少年だった私

元 気な野球少年だった飯田敬二さん。発病したのは、祖母が亡くなって両親は広島に、姉は仕事で出ており、1週間ほど一人で家にいた中学3年生の夏でした。「食事もうろくにとらず、日に当たらず、家に閉じこもった状態でした。帰ってきた両親がすぐにおかしいと気づき、入院しました。中学2年生の終わりに東大阪から転校してきて環境が大きく変わったこと、3年生になって宿題と受験勉強で睡眠不足が続いたことから、躁うつ状態になりました」

高校に入学すると同時に、念願の野球部に入部しました。「当時は今と違

い、暑くても練習中にあまり水分をとらせてくれませんでした。私の病気はのどがすぐく渴くので、とにかくつらかったです。気分が浮き沈みもひどくて、2週に1度は病院に通っていました」

そのため、クラブ活動が続けることはできませんでしたが、19歳のときにピッチャーで出た自治会対抗のソフトボール大会で準優勝。「私の大好きな野球人生はここで終わりです」

■過労死寸前の社会人生活

高校卒業後、病院で働きながら看護学校で勉強をしていましたが、実習中に倒れ、辞めざるをえませんでした。その後は、病気を隠して浄化槽の検査や

医療機器の管理などの仕事をしました。「病院に通いながらでしたが、家に帰ったらすぐに朝を迎えるような過労死寸前の生活を、仕事を辞める30歳まで送りました。その後、今はもう亡くなった母の看病をしていました」

■前を向いて生きていきたい

今も躁うつ状態はありますが、2年ぐらい前から比較的安定しています。「入院したとき、姉が東京から飛んできてくれました。そのときに思ったんです。『何があっても姉に迷惑をかけてはいけない』と。その頃、考え方が合う医師に出会いました。薬も自分に合ったものに変わり、つらいことも一晩寝たら忘れて、前向きに生きて行くように思えるようになりました。例えば喫茶店で他の人たちが、精神障がい者の悪口を言っているのが耳に入ってくることはありません。でも、割り切っていますし、仲間と話すことで、だいぶ楽になります」

15〜39歳の死亡原因のトップは、自殺。一人でも減らしたいと、若くして発病した自身のことを、語り部として中学校などで話しています。「若い人たちが、受験やいろんなことで悩んでいます。徹夜で無理をすると心にも負担がかかります。話せる人がいればいいのですが、いない人は、すぐに身近な相談機関に相談してほしいです」

年齢別の死因順位(15〜39歳)

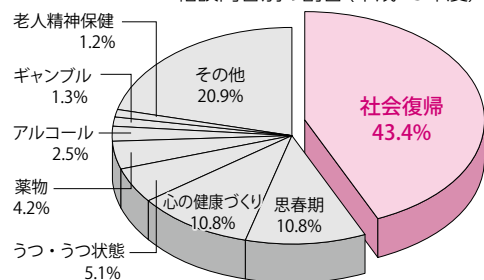
平成27年版自殺対策白書(内閣府)から

年齢	1位	2位	3位
15〜19歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物*
20〜24歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物
25〜29歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物
30〜34歳	自殺	悪性新生物	不慮の事故
35〜39歳	自殺	悪性新生物	心疾患

※悪性新生物…悪性腫瘍(がん)のこと

相談内容第1位は、社会復帰

精神保健福祉センターにおける相談内容別の割合(平成25年度)





特集 精神障がいがある。

「でも、私たちは」

Yoshinori

今は「ありがとう」と言われるのがうれしい

■約30年。絶えることのない幻聴

中 学校を卒業してすぐ、鉄工所に就職したよしのりさん。1か月

ぐらいして、仕事を終え替えようと思つた時に発病しました。「急に会話するような声が聞こえてきたんです。なんで？なんで？」と。パニックになりました。それから今まで、寝ている間以外、幻聴が休むことはありません」

その頃から、部屋に引きこもるようになり。「ずっとぶつぶつ言つて、友達が来ても会わず、そのうち風呂にもほとんど入らなくなりました」。あるとき、大声で叫んだことをきっかけに、精神病院に入院しました。「持ち物を全部預けて個室に入り、鍵をかけられました。

中は便器が一つ、石壁で鉄の扉、上にカメラがついていて、扉の小窓から他の患者が覗く。そんな病棟でした」

退院したら、中学3年生の頃から毎日吸っていたシンナーをまた吸って入院を繰り返しました。「19歳のとき、薬物を止めるセミナーに1年間通い、シンナーは止めることができましたが、精神疾患が出てきました。症状は前と変わりません」

■お前は天災や。くずや

止むことの無い幻聴。「頭の中で、時には2〜3人が同時に言ってくるんです。恐怖で、自分にはそれしか道が無いと思わされるんです。例えば『お前は天才や天才や』と聞こえたかと思

よしのりさん(仮名)

薬物中毒から統合失調症を発病。頭の中の声の他、生活上のあらゆる音が声となって聞こえる。「頭も身体も動く。だったら人のために使わないと思っています」

うと、実は『天災』という意味で『おまえはくずや』と、延々と持ち上げては踏みにじられる。声に支配され、リストカットやたばこを食べたり、漂白剤を飲んだりもしました。それと、脳の中に氷入りの飲み物を入れてぐるぐるかき回されるような不快感が週に何度もあつて、働いても続きませんでした」

■人の役に立ちたい

そして2年前、頭の声に余命3日と宣告されました。「後2日、1日と言われ続けたけれど結局何も起こらなかった。今思うとこの頃、自分に変化が現れました。医師に全てを話し、自分に合った薬を出してもらいました。頭の不快感はなくなり、声が幻聴だと気づいたのもこの頃でした。今は、病気を理解して付き合っています」

いつしか、人の役に立ちたいと思うように。「例えば、電車でお年寄りに席を譲ったら、『ありがとう』と言ってくれた。そういうのがうれしくてやめられない。だから、ボランティアもやりたいけれど、今一步踏み込めないんです。体調がいいのは午前中だけで、夕方にかけて『電池切れ』になるんです」
母も体調を崩したことがあった。「僕が原因でしょう。母が元気なうちにと、去年謝りました。『やんちゃして悪かった』と。今は定期的に会って『がんばってるよ』と話しています」

心の相談窓口 ~話しやすい、自分に合った窓口で相談してください~

生活支援センター コスモールいこま

▶とき・ところ 月~土曜日(祝日・年末年始除く。土曜日は予約制)、9:00~17:30、本町7-14ブルームビル1階
▶問合せ ☎73-7000、☎73-7660



はーとほっとルーム

心理相談員による面接(電話による予約制。費用無料。予約☎75-5533)
・受付…火曜日、10:00~11:00、15:00~16:00
・相談…火曜日、11:00~12:00、13:00~14:00、14:00~15:00

健康課

医療や健康に関する相談窓口です。
▶問合せ ☎75-2255

障がい福祉課

精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療・医療費助成の申請、福祉サービスの利用に関する相談窓口です。
▶問合せ ☎74-1111、内線795

「心の病」どう対応する？

統合失調症やうつ病。当事者や周囲は、どう対応したらいいのでしょうか。専門医に聞きました。



**眠れていますか
食事はとれていますか**

統合失調症もうつ病も、最初に現れるのは、眠れない、食欲がないなど体の異変です。徐々に意欲が無くなってきて、本人は意識しなくても周りからはしんどそうに見えます。

眠れない期間が1か月続いたら、誰かに相談してください。家族やかかりつけの内科医、会社勤めの人は職場の医務室、学生は保健室や教育相談室などがいいでしょう。市の相談窓口でもいいと思います。専門医の紹介やアドバイスをもらえるはずですよ。

治療の柱は、カウンセリングなどの精神療法、薬物療法、リハビリの3つです。軽度のうつ病やうつ状態にある人は、生活のリズムを変えるだけで治る可能性があります。睡眠や食事はとれていますか。孤立していませんか。気分転換はできていますか。自分に問いかけ、改善を試みてください。人は、1日7時間強の睡眠が必要です。食事も

運動もバランス良く、「普通の生活」に戻すことが大事です。

仕事で睡眠時間がとれない人もいるでしょう。でも、無理をすると結局自分にも職場にもマイナス。近年は、休んだ人に負荷をかけないような社会になってきています。上司や同僚に相談してはどうでしょうか。

もし病気を患っても、患者には当事者たちが集まる場が、家族には家族会があります。当事者同士だと理解し合えることもあるので、仲間で話すことはとてもたいせつなですよ。



何ができるか考え、背中を押してあげてほしい

精神科の疾患は非常に幅があるため、対応方法は個別のケースに合わせて考えることが必要です。

強いて一般論で答えるとしたら、本人に「困っていることはないか」を尋ねてください。その際に、「最近、元気がないように見えるので」と相手を心配し、何か役に立ちたいと思っ



Rumiko Oka

岡クリニック医師
岡留美子さん

とを伝えます。

当事者が答えてくれた場合には、周囲で情報を共有し、支援体制を作りた

ことを伝えるのがいいですね。本人が通院を反発したり、警戒したりするならば、無理強いはいしないでください。何ができるかいっしょに考え、もし良くなければ「専門医に相談してみる？」と、そっと背中を押してあげてほしいと思います。

思い当たることはないですか？

少しでも「おかしいな」「どうしよう」と思ったら、身近な人や相談機関に話をしてみてください。

心のサイン

- ① 不安や緊張が高まって、イライラしたり、怒りっぽくなったりする
- ② ちょっとしたことでも驚いたり、急に泣き出したりする
- ③ 気分が落ち込んで、やる気がなくなる
- ④ 人づきあいが面倒になって、避けるようになる

体のサイン

- ① 肩こりや頭痛、腹痛、腰痛などの痛みが出てくる
- ② 寝つきが悪くなったり、夜中や朝方に目が覚める
- ③ 食欲がなくなって食べられなくなったり、逆に食べ過ぎたりしてしまう。
- ④ 下痢や便秘になりやすくなる
- ⑤ めまいや耳鳴りがする

統合失調症・うつ病への
理解を深めませんか

精神科医による、 精神疾患に ついての講演会

11.26(木)

14:00~16:00、
コミュニティセンター

▶対象 ①市内に住む精神障がいの
ある人とその家族②市内に住むか、
市内に通勤・通学する支援者や精
神疾患に興味のある人

▶内容 ハートランドしぎさん院長
の徳山明広さんによる講演会。精
神疾患は、脳の障がいです。症状や
薬、副作用などを
理解し、医療との
関係は切れない病
気であることや、
きちんと医療にか
かれば、安定して
過ごすことができ
ることを学びます。



徳山明広さん

▶定員 100人(申込順)

▶費用 無料

▶申込み・問合せ 10月26日(月)から
氏名、連絡先を明らかにして電話
かファクスで障がい福祉課(☎74-
1111、内線796、FAX74-1600)

精神障がいがある 当事者を抱える家族の ための勉強会

12.3(木)・10(木)

家族が抱える悩みやつらさなど、当事
者家族自らの体験を聞くことで思い
を共有し、元気をもらいませんか。
詳しくは、広報いこまち11月1日号で
お知らせします。

精神障がいには、だれでもかかる可能性のある 病気。まずは、知ろうとすることが第一歩。

皆

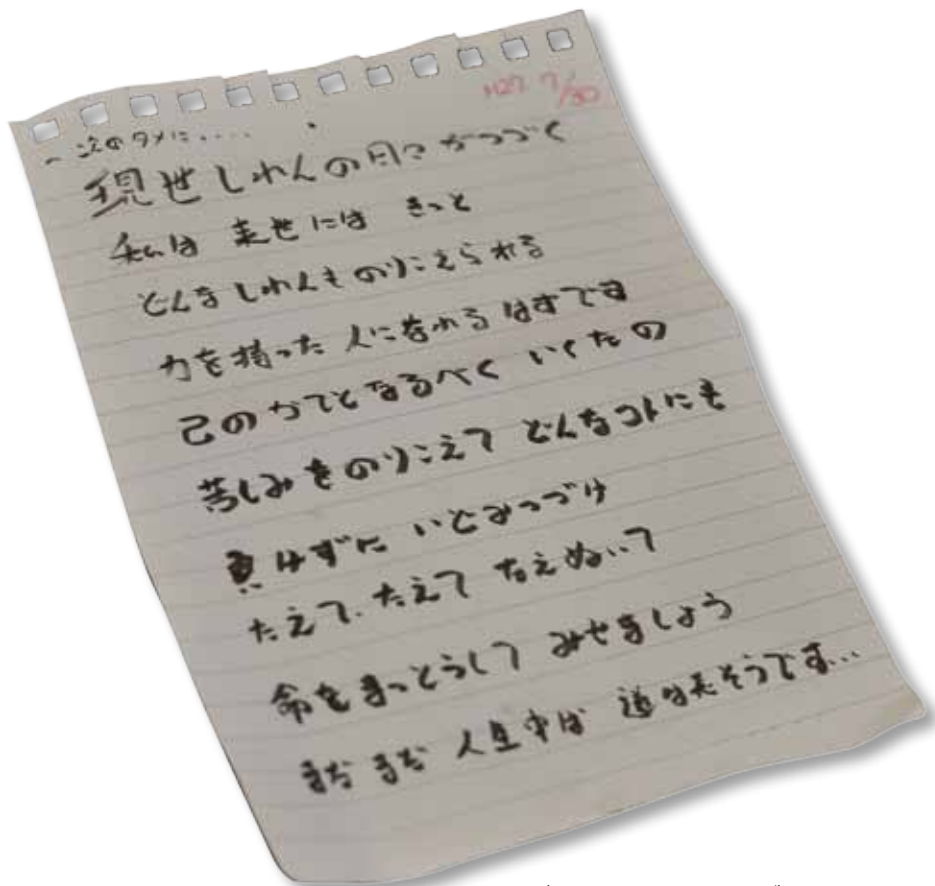
さん自身や周りであつ病や統合
失調症にかかった人はいません
か。平成24年には、医療計画に記載す
る事項として、がん、脳卒中、急性心
筋梗塞、糖尿病の4疾病に精神疾患
が加えられ、5疾病となるなど、患者
数が増え続けている病気です。

皆さん自身や身近な人も、精神疾患
にかかる可能性があります。精神障が
いのある人たちが、社会で暮らすには
病気への理解が不可欠です。目を背け
ず、知ろうとすることが第一歩ではな
いでしょうか。

本人はもちろん、家族も苦しめる病
気です。もし、周囲が共感や理解を示
さず、冷たい目で見たり、心無い誹謗
中傷を続けたりすれば、前向きに生き
ようとする気持ちや社会復帰を阻害
することになります。また、家族や友人
とのつながりを切断してしまう要因に
なるかもしれません。

精神障がいがある人の言葉です。
「私たちは精神疾患を抱えています。
でも、働きたい。でも、人の役に立ちた
い。でも、私たちはみんなと同じ人間な
んです」

本人はもちろん、家族も苦しめる病
気です。もし、周囲が共感や理解を示
さず、冷たい目で見たり、心無い誹謗
中傷を続けたりすれば、前向きに生き
ようとする気持ちや社会復帰を阻害
することになります。また、家族や友人
とのつながりを切断してしまう要因に
なるかもしれません。



当事者が、日々思ったことをつづった
詩。病気がありながら、自分を信じ、前向
きに生きていく決意をつづっています。



原田秀昭さん

「ニート」や「ひきこもり」と聞いて、どんなイメージを持ちますか。仕事に就かずだらだら過ごしている人、部屋から出ないで閉じこもっている人……。しかし、働きたいという気持ちはあるのに働けないのが本当の姿です。

ニート・ひきこもりと呼ばれる状態になって、悩み苦しんでいるのは本人だけではありません。「身内にひきこもりがいて恥ずかしい」「ニートの子どもがいてみっともない」。そう感じる保護者も

少なくなく、親子関係がうまくいかないことも。親が子どもに寄せられる期待と、子どもの希望が異なり、親もどう接していいのかわからず苦しんでいます。

気持ちを理解し、支える

「ニート・ひきこもり状態の若者たちを『怠け者』と見ないでください。本人たちにも立派な希望や志があるんです」と話すのは、若者サポートステーションやまの代表を務める、原田秀昭さん。働くことが困難な若者を支援しています。

「身近な人がニート・ひきこもり状態に陥ってしまったときは、どんな些細なことでも構いませんので、まずは相談してください。長い目で見て、本人の気持ちを理解した上で、どんな支援ができるかいつしよに考えましょう」

「ニート」「ひきこもり」 一人で悩んでいるより、まずは相談

円生涯学習課（☎0743・74・1111、内線647）

◆若者自立支援セミナー「父親塾母親塾IN生駒」

- ▶とき・ところ 11月15日(日)13:00～15:00、コミュニティセンター
- ▶内容 家族・支援者を対象に「自分のコミュニケーションのくせを知ろう」をテーマにしたグループディスカッションを行います。
——個別相談会(15:00～17:00)も開催します。
- ▶定員 60人(個別相談は当日先着順)
- ▶費用 無料
- ▶申込み・問合せ 電話、ファクスかメールで住所、氏名、年齢、性別、電話番号、個別相談希望の有無を明らかにして、若者サポートステーションやまと(☎0744-44-2055、☎0744-44-2056、✉saposute@mint.ocn.ne.jp)

◆無料相談会

- ▶とき・ところ 10月24日、11月7日・14日・28日、12月5日・12日・26日、平成28年1月9日・16日・30日、2月6日・27日、3月5日・12日・26日(いずれも土曜日)、①10:00から②11:00から③13:00から④14:00から⑤15:00から⑥16:00から(1コマ50分)、コミュニティセンター
- ▶費用 無料
- ▶申込み・問合せ 月～土曜日の9:00～18:00に若者サポートステーションやまと(☎0744-44-2055)



お知らせ版

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

消防だより

「花とみどりの楽校 第4回」-----

どんぐりを 食べてみよう!

- ▶対象 市内に住む小学生とその保護者
- ▶とき・ところ 11月21日(土)13:00～16:30(受付は12:30から)、花のまちづくりセンターふろーらむとその周辺
——できるだけ公共交通機関を利用してください。

- ▶内容 森林インストラクターの山崎春人さんとどんぐり工作や食を通して、楽しみながら森を学びます。



イメージ

- 調理に、どんぐり・乳製品・小麦粉・卵を使用します。
- ▶必要品 動きやすい服装、運動靴、タオル、軍手、筆記用具、雨具(カップ)、飲み物、ビニール袋

- ▶定員 15組(抽選制)
- ▶費用 1人100円
- ▶申込み・問合せ はがきかファクスで参加者全員の住所・氏名・ふりがな・学年・年齢・電話番号を書いて、11月4日(水)(必着)までにみどり景観課「花とみどりの楽校」係(〒630-0288、東新町8-38、内線573、☎74-9100)

キャンドルでクリスマスを彩ろう



- ▶必要品 花切りはさみ、ワックス
- ▶内容 フローラ・アンジェリークの山口真理子さんによる、キャンドルがクリスマスを盛り上げるフラワールレンジメントを作る教室(クリスマスまで長持ちする花材を使用します)

- ▶費用 2800円
- ▶定員 15人(抽選制)
- ▶必要品 ワイヤーの切れるはさみ(持っている人だけ)
- ▶内容 GRIMLACHの瀬川美登里さんによる、ワイン色の大輪のバラを使ったシックなクリスマスアレンジメント教室
- ▶必要品 ワイヤーの切れるはさみ(持っている人だけ)
- ▶定員 15人(抽選制)
- ▶費用 2800円

イベント・講座



クリスマスラッピング講座

- ▶とき・ところ 11月29日(日)13時～15時、図書館
- ▶内容 ラッピング協会認定講師の笹井裕子さんによる講座。たいせつな人に贈るクリスマスプレゼントを、素敵なオリジナルのラッピングで届けませんか。
- ▶必要品 持ち帰り用袋、スリムカッター
- ▶定員 10人(申込順)
- ▶費用 3000円
- ▶申込み・問合せ 11月8日(日)10時から直接、費用を持って

プレゼントはオリジナルラッピングで



- ▶とき・ところ 11月3日(祝)～29日(日)、生駒ふるさとミュージアム
- ▶内容 子ども芸員の作品や研究を展示します
- ▶費用 無料
- ▶問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)
- ▶対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▶ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ
- ▶申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講し

ふろーらむ11月の教室

- ▶内容 7月に実施した子ども芸員養成プロジェクトの様子や、子どもたちが製作した土器、夏休みの自由研究などを展示します。
- ▶費用 無料
- ▶問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)
- ▶対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
- ▶ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ
- ▶申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講し

クリスマスキャンドルの フラワールレンジメント

- ▶とき 11月21日(土)10時～12時
- ▶内容 フローラ・アンジェリークの山口真理子さんによる、キャンドルがクリスマスを盛り上げるフラワールレンジメントを作る教室(クリスマスまで長持ちする花材を使用します)
- ▶必要品 花切りはさみ、ワックス
- ▶費用 3000円
- ▶定員 25人(抽選制)
- ▶クリスマスプリザーブドフラワールレンジメント
- ▶とき 11月27日(金)10時～12時
- ▶内容 GRIMLACHの瀬川美登里さんによる、ワイン色の大輪のバラを使ったシックなクリスマスアレンジメント教室
- ▶必要品 ワイヤーの切れるはさみ(持っている人だけ)
- ▶定員 15人(抽選制)
- ▶費用 2800円

クリスマスキャンドルの フラワールレンジメント

- ▶必要品 花切りはさみ(持っている人だけ)
- ▶定員 25人(抽選制)
- ▶費用 3000円
- ▶クリスマスプリザーブドフラワールレンジメント
- ▶とき 11月27日(金)10時～12時
- ▶内容 GRIMLACHの瀬川美登里さんによる、ワイン色の大輪のバラを使ったシックなクリスマスアレンジメント教室
- ▶必要品 ワイヤーの切れるはさみ(持っている人だけ)
- ▶定員 15人(抽選制)
- ▶費用 2800円

市民カレッジ「中国の三国時代と邪馬台国の卑弥呼」

▼とき・ところ 11月20日(金)・27日(金)、12月4日(金)、10時～11時30分、図書館

▼内容 元NHKアナウンサーの児島建次郎さんによる、中国の歴史の中で最もおもしろい三国時代と邪馬台国を学ぶ講座

▼必要品 筆記用具

▼定員 50人(申込順)

▼費用 1542円(3回分)

▼申込み・問合せ 10月30日(金)10時から直接、費用を持って図書館(☎75・5303)。定員に空きがあれば10月30日11時から電話受付可

みんなでハロウィン☆魔女のおはなし会と簡単工作

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 10月31日(土)15時～16時、図書館

▼内容 図書館にこないといわずらするぞ!魔女が出てくるおはなし会と、おばけかぼちゃの小物入れ工作

▼定員 30人(子どもも優先で当日先着順)

▼費用 無料

仮装して来てもいいよ♪



▼問合せ 図書館(☎75・5000)

サイエンスライブin生駒

▼対象 小学生(要保護者同伴)

▼とき・ところ 12月6日(日)10時～16時、コミュニティセンター

▼内容 科学に関する工作や体験など

▼定員 200人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み 往復はがきに住所、児童と保護者の氏名、学年、電話番号、4年生以上は電子工作希望の有無を書いて、11月9日(月)(必着)までに生涯学習推進連絡会(生涯学習課内、〒6330-0288、東新町8-38)

▼問合せ まほろばサイエンスライブ実行委員会(☎0774・71・3181、水)

感想を自由に話そう



読書会「はばたきBOOK CLUB」

▼対象 12～16歳

▼とき・ところ 11月15日(日)11時～11時45分、北コミュニティセンターI・S・T・Aはばたき

▼内容 「モデラートで行こう」

日曜日の10時～16時)——申込不要の企画もあります。子どもゆめ基金助成活動として実施します。

ボランティア体験バスツアー



▶対象 市内に住むか市内へ通勤・通学する16歳以上で、ボランティア活動に興味がある人

▶とき・ところ 12月5日(土)9:00～16:00、市役所正面玄関前集合——雨天時は一部プログラムが変更になります。

▶内容 ボランティアを少しずつ体験しながら市内各所をまわるバスツアーです。ジャンルはさまざま。森林の整備から清掃作業、昼食までボランティアにつながるプログラムが体験できます。

▶必要品 汗拭きタオル、飲み物、軍手、動きやすい服装

▶定員 20人(申込順)

▶費用 無料(昼食代は別途実費)

▶申込み・問合せ 10月26日(月)から、電話、ファクス、メールか直接、住所、氏名、年齢、電話番号(あればファクス番号とメールアドレス)を明らかにして、市民活動推進センターららポート(☎75-6000、☎75-0151、✉lalaport@city.ikoma.lg.jp)。手話通訳が必要な人は11月20日(金)までに申し込んでください。

地域安全市民大会(講演会)

▼とき・ところ 10月30日(金)13時30分開演(開場は13時)、コミュニティセンター文化ホール

——公共交通機関を利用し

う」(風野潮/著、ジャイブ)を読んできて、みんなで感想や本について自由に話す読書会(本は図書館北分館で用意します)

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 11月8日(日)までに図書館北分館「はばたきBOOK CLUB」係へ電話(☎71・3332)か直接、市内5図書館・室

▼内容

◇第1部：地域安全推進委員委嘱式、防犯団体感謝状贈呈式

◇第2部：日本こどもの安全教育総合研究所理事長の宮田美恵子さんによる講演「子どもの安全力と地域防犯力」


▼定員 271人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 生活安全課(内線364)

宮田美恵子さん





市民PRチーム「いこまち宣伝部」が魅力を発信！
公式フェイスブック「まんでん いこま」

生駒で暮らす人、イベント、グルメ、旬の話題などまちの魅力を発信する市公式フェイスブックページ「まんでん いこま」。

10月1日からは、市民PRチーム「いこまち宣伝部」フェイスブックチームの皆さんと市職員が交代で投稿しています。「緑豊かで大阪に近い」だけではない生駒の魅力を再発見しませんか。

ぜひ、ページや投稿に「いいね！」をして生駒の魅力を拡散してください。コメントもよろしくをお願いします。

圖秘書広報広聴課(内線223)

購入前90分で分かる初心者向けスマートフォン教室

▼対象 スマートフォンを持っている人

▼とき・ところ 11月20日(金)

①10時30分～12時②13時30分～15時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 スマートフォンアドバイザーによる、スマートフォンを使う前に知っておきたい、便利な機能を体験する講座(貸出機はPhoneo)

▼定員 各20人(申込順)

▼費用 540円

▼申込み・問合せ 10月30日

(金)10時から直接、費用を持って南コミュニティセンターせせらぎ(☎77・0001)。

定員に空きがあれば10月30日11時から電話受付可

家族みんなで絵本の会

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 11月8日(日)

10時30分～11時15分、鹿ノ台ふれあいホール

▼内容 絵本やわらべうた・手遊びなどを家族で楽しむ会

▼定員 30人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 鹿ノ台ふれあいホール図書室(☎78・9973)

ボランティアが朗読 目で楽しむ本の会

▼とき・ところ 11月14日(土)

14時～15時30分、図書会館

▼内容 音訳ボランティアが「ハズバンド」(『我が家の問題』奥田英朗／著)を朗読。目が不自由、加齢で読みにくい人だけでなく、自分で本が読める人の参加も歓迎です。

▼定員 40人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 図書館(☎75・5000)

救命講習を受けましょう

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上

▼とき・ところ 11月14日(土)

9時～12時(受付は8時30分から)、消防本部

▼内容 突然けがや病気で倒れた人に行く応急手当など

▼定員 30人

▼申込み・問合せ 11月13日(金)までの月～金曜日の9時～17時に直接か電話で消防署(☎73・0119、内線612)

——詳しくは市消防本部ホームページをご覧ください。

もしも…に備えて 知っておきたい法律講座

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼とき・内容

①11月17日(火)：相続・遺言

②11月24日(火)：認知症と成年後見制度

③12月1日(火)：離婚をめぐる法律知識

——時間は10時～12時です。

▼ところ コミュニティセンター

——公共交通機関を利用してください。

▼講師 生駒総合法律事務所 弁護士の上崎智代さん

▼定員 各30人程度(抽選制)

▼費用 無料(2歳～就学前の幼児の託児あり。一人1回100円。要申込)

▼申込み・問合せ 往復はがき、ファクスかメールで、住所、氏名・ふりがな、年齢、電

話・ファクス番号、受講を希望する回、託児を希望する場合は、子どもの氏名・ふりがな・年齢を書いて、11月7日(土)(必着)までに男女共同参画プラザ「もしも…に備えて知っておきたい法律講座」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、生駒セイビビル1階)(☎75・0237、☎73・0555、gender@city.ikoma.lg.jp)

生駒の宝探しツアー

▼とき・ところ 11月18日(水)

13時～16時、萩の台駅改札口集合・菊司醸造解散

▼内容 生駒の人形浄瑠璃、足湯、万葉歌、利き酒など、見て聞いて体験できる宝探しツアー。生駒市観光ボランティアガイドが案内します。

▼定員 30人(抽選制)

▼費用 300円

▼問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、11月2日(月)(必着)までに生駒市観光協会事務局「生駒の宝探しコース係」(〒630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

金鶏亭落語会 上方落語で大笑い!

▼対象 市内に住むおおむね60歳以上、中学生以下とその保護者

▼とき・ところ 11月14日(土) 13時30分～15時15分、金鶏の杜 倭苑

▼内容 関西大学文化会「落語大学」のOB有志で結成された「グループいっせき」による上方落語会。「おごころもち盗人」「悟気の独楽」「四方山噺」「立切れ」の落語4席と参加型プログラムの「さろん」を披露します。

▼定員 50人程度(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 10月25日(日)～11月2日(月)の9時～17時に直接か電話で金鶏の杜 倭苑(☎78・3110)

無料講座「まちゼミ」を開講

市内の商店主たちが講師となつて、無料で美容・経済・健康など専門店ならではの技術や知識を伝える「生駒まちゼミ」を開講します。安心して受講してもらつたため、商品販売はありません。

商店主が先生に



— 必要品、定員など、詳しくは生駒商工会議所ホームページを確認するか、各店に問い合わせてください。

▼とき・ところ 10月19日(月)～11月20日(金)、市内各店

▼申込み 直接か電話で各店

▼問合せ 生駒まちゼミ実行委員会(生駒商工会議所内、☎74・3515)

婚育講座

▼対象・とき

■妊娠中の夫婦のあり方

◇対象：プレママ・プレパパや興味のある人

◇とき：11月28日(土)10時～11時30分

■子育ては、親育て子育て

◇対象：子育て中の人や興味のある人

◇とき：12月19日(土)10時～11時30分

▼ところ 市民活動推進センターららぽーと

▼講師 NPO法人日本結婚教育カウンセラー協会の長濱文子さん

▼定員 各30人(抽選制)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 開催日の5日前までに電話かファクス、メールで住所、氏名、電話番号を明らかにして、いこま婚育プロジェクトの長濱さん(☎兼 ☎74・2701、✉koniku.ikoma@gmail.com)

第9回ファミリーウォークin生駒

▼とき・ところ 11月29日(日) 9時30分～14時、上中学校

集合・解散(小雨決行)

▼コース 上中学校↓長弓寺↓花のまちづくりセンター

ふろーらむ↓北コミュニティセンター↓I.S.T.Aはばたき

↓上中学校(昼食に豚汁をふるまいます)

▼必要品 弁当、箸、水筒、体育館シューズ

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 市内公共施設・学校で配布する申込用紙か、がき、ファクス、メールで、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、グループ同行者(4人まで)の氏名・年齢を書いて、11月13日(金)必

着)までに生涯学習課「ファミリーウォーク」係(〒630-0288、東新町8-38、内線647、✉learning@city.ikoma.lg.jp)

— この事業は奈良県青少年指導員連絡協議会が主催します。

国際交流の集い「わいわいワールド」

▼問合せ 生涯学習課(内線647)、NPO法人いこま国際交流協会(☎090・8237・2463、夜間だけ)

▼参加者を募集

▼対象 市内に住むか市内へ通学している小学生(保護者の見学可)

▼とき・ところ 11月14日(土) 13時～15時30分、図書会館

▼内容 外国人市民と世界の遊び、ダンスや話などを通して、子どもたちが国籍や民族などの違いを超えて楽しく交流する催し

▼定員 100人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み はがきかメールで住所、氏名・ふりがな、電話番号、学年を書いて、11月4日(水)(必着)までにNPO法

人いこま国際交流協会「わいわいワールド」係(〒630-0257、元町1丁目7-6、市民活動推進センターららぽーと気付ikoryu、✉entry@ikoryu.net)

▼募集内容

◇スタッフ：イベントの進行を手伝ってもらえる高校生～30歳くらいの人

◇民族衣装：試着コーナーで試着してもよい衣装(大人・子ども用とも)

— 使用後にクリーニングはしませんので、ご了承ください。

◇民芸品・写真など：各国の紹介コーナーで展示できるもの

— 高価なものは避けてください。

▼申込み 電話かメールで、協力してもらえる内容(民族衣装・民芸品の場合は、国名、名称、大人用・子ども用の別数量など)を明らかにして、10月30日(金)までに、NPO法人いこま国際交流協会「わいわいワールド」係(☎090・8237・2463、夜間だけ、✉entry@ikoryu.net)

テーマを持ち寄って 歓談するサロン

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼とき・ところ ①10月27日(火)②11月25日(水)、19時～21時、たけまるホール

▼内容 サロンメンバーがテーマに応じた話題を報告し、歓談します。①「生殖補助医療で何が起きているのか」：生まれた子どもの立場から②「今憲法を考える」

▼定員 各15人

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがき、電話かメールで住所、氏名、電話番号を明らかにして、①10

月26日(月)まで②11月20日(金)まで(特活)Nara-University(ユニバーシティ)の野口晴利さん(テ6300212、辻町399北ガーデンハイツ161102、☎75・4676、✉nharuno@kcn.ne.jp)

ガールスカウトの生駒山 クリーンキャンペーン

▼対象 年長児に当たる幼児～小学生とその保護者

▼とき・ところ 11月3日(祝)9時～11時30分、ベルテラスいこま集合・生駒山麓公園解散(小雨決行)

▼内容 滝寺コース・俵口コースに分かれて、ガールスカウトの子どもたちといっしょ

生駒市広報番組
ラブリータウンいこま
生駒の話題や情報をお届けする15分番組。毎月1日・15日に更新。手話通訳つき



10月15日～31日の放送予定内容

(トピックス)

- ◇みっきランドが広がって
リニューアルオープン
- ◇生駒北中学校校舎お別れ式

(いこま探検隊)

- ◇ハンドボール教室を体験せよ

(エキ前とりっぷ)

- ◇南生駒駅

視聴方法

- ◇KCNファミリーチャンネルで
毎日10:00と22:00に放送
- ◇市ホームページから
YouTubeで配信



視聴はこちら

☎秘書広報広聴課(内線222)

に山麓公園までごみを拾いながら自然をたいせつにすることを考え歩きます。

——参加者には記念品があります。

▼必要品 水筒、タオル、雨具(かさ・カッパなど)

▼定員 20人

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 10月31日(土)までに同22団の廣本智子さん(☎兼☎75・8522)

ボーイスカウト生駒第4回 スカウトフェスティバル

▼とき・ところ 11月1日(日)10時30分～14時、北コミュニティセンターI.S.T.Aはばたき

▼内容 しめ縄作り(当日先着20人)、工作コーナー、バザー、喫茶、軽食

——入団希望者には説明会も行います。

▼問合せ 同団の中岡博子さん(☎78・0831)

ボーイスカウト生駒第10回 「芋掘り&野外料理」

▼対象 年長児に当たる幼児～小学5年生の男児とその家族

▼とき・ところ 11月1日(日)9時～16時、南コミュニティセンターせせらぎ集合(小雨決行)

▼内容 芋掘りと野外料理を行い、同団キャンプ場で外遊びをします。

▼必要品 水筒、軍手、スコップ、長靴、着替え、タオル

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 10月30日(金)までに同団の熊田さん(☎050・5004・4932)

スポーツ



小学生長距離走記録会

▼対象 市内に住む小学生

▼とき・ところ 11月21日(土)14時30分から(受付は13時45分～14時15分、小雨決行)、H.O.S生駒北スポーツセンターグラウンド

——荒天の場合は22日(日)に順延します。当日の12時以降に同センター(☎85・6606)に確認してください。

▼距離

- ◇小学5・6年生…2km
- ◇小学3・4年生…1km

◇小学1・2年生…500m

▼必要品 運動できる服装、運動靴

▼費用 無料

▼その他 長距離走記録会に参加した小学5・6年生で、希望する人は奈良県が主催する市町村対抗子ども駅伝大会(平成28年3月5日(土)9時から、馬見丘陵公園(河合町・広陵町)で開催)に本市の代表選手として出場できる選考会も兼ねています。

——駅伝大会に向けて合同練習会と現地試走会を行いますので、本市代表選手に選ばれた場合は参加してください(日程は未定)。

▼申込み・問合せ スポーツ振興課や小学校で配布する申込用紙に必要事項を書いて、11月12日(木)(必着)までに郵送か直接、同課(〒630-0288、東新町8-38、内線663)

——当日参加の場合は、誓約書に保護者が同意した申込書を提出してください。なお、駅伝大会に出場を希望する人は、11月12日(木)(必着)までに申込書を同課へ提出してください。

生駒市体育施設の年間使用申し込み

市の体育施設の年間使用予約を受け付け、年間日程調整会議を平成28年1月15日(金)19時からコミュニケーションセンターで開きます。

▼対象 平成28年4月1日～平成29年3月31日に国際・全国・近畿・奈良県大会、全市域を対象とした大会など大規模な行事の開催を予定し、準備などに長時間が必要な団体(対象団体以外は、使用日の2か月前から各体育施設で受付可)

▼体育施設

◇体育館：総合公園、市民、北大和、小平尾南、TAC井山、山スポーツパーク、HOS生駒北スポーツセンター

◇会議室：総合公園、市民、北大和、小平尾南、TAC井山、山スポーツパーク、HOS生駒北スポーツセンター

◇多目的室：市民、HOS生駒北スポーツセンター

◇武道館

◇グラウンド：イモ山公園、総合公園、健民、むかいやま公園

園、小平尾南少年、TAC井山、山スポーツパーク、生駒北スポーツセンター

◇相撲場

◇野球場：HOS生駒北スポーツセンター

◇テニスコート

◇テニスコート：イモ山公園、総合公園、山麓公園(A・B・Cコートだけ)、滝寺公園、健民(ソフトテニスだけ)、TAC井山、山スポーツパーク(旧浄化センター)、むかいやま公園、HOS生駒北スポーツセンター

▼申込み・問合せ

11月13日(金)までに(一財)生駒市体育協会事務局(〒630-0026、門前町9-20、市民体育館1階、☎73・8822)かスポーツ振興課(内線663)にある申込書に必要事項を書いて直接同事務局。なお、県大会以上の規模の行事の場合は、前回の開催要項など大会の内容が分かる書類の添付が必要です。

HOS生駒北スポーツセンターも予約できます



生駒ふれあい

市民マラソン 兼ジュニア駅伝大会

2016

▶対象 小学1～3年生とその保護者(ペアマラソン)、小学4～6年生、中学生、高校生、一般(高校生を除く)で事前に医師の診断を受け、競技に支障がないと認められた人。小学校駅伝の部は、小学4～6年生が対象です。

▶とき・コース 平成28年1月10日(日)(雨天決行)、高山サイエンスプラザ前を発着点とする高山サイエンスタウン周辺
——受付は8:00～8:30です。

▶表彰など 小・中学生は8位まで(小学生は学年別1位。中学生は市内の部3位まで)、一般・高校生は3位までに賞状を、各種目の1位にはメダルを贈ります(ペアマラソンを除く)。また、参加者全員に記念品が、完走者には完走証があります(駅伝、ペアマラソンを除く)。

▶注意

◇参加者全員にスポーツ保険をかけています。

◇小・中学生はマラソンと駅伝の両種目に重複して参加できます。

◇豪雨、豪雪、事故などで選手の安全確保が困難な場合は大会を中止します。その場合、参加料は返金しません。

◇ゼッケンは、一般・高校生と駅伝チームは主催者側で準備します。小・中学生は各自で1枚、胸に付けてください(縦15cm×横25cm)。なお、駅伝のタスキは各チームで準備してください。

◇詳しくは申込書に付属の大会要項をご覧ください。

▶申込み・問合せ 11月9日(月)～20日(金)(閉庁日を除く9時～17時)に、スポーツ振興課、市内体育施設にある申込書に必要事項を書いて、参加費を添え生駒ふれあい市民マラソン組織委員会(スポーツ振興課内、〒630-0288、東新町8-38、内線663)へ直接持参するか、現金書留か銀行振込で申し込んでください。

種目	スタート時刻	費用
A 一般男子(高校生以上)10km	10:20	2,000円
B 一般女子(高校生以上)10km		
C 一般男子5km	9:45	
D 一般女子5km		
E 高校男子5km		
F 高校女子5km	9:30	
G 中学男子5km		
H 中学女子2km		

種目	スタート時刻	費用
I 小学校4～6年生男子2km	9:15	500円
J 小学校4～6年生女子2km		
K ペアマラソン(小学校1～3年生とその保護者)2km	10:25	500円
L 中学男子駅伝2km×5区間	11:20	1チーム 2,500円
M 中学女子駅伝2km×5区間		
N 小学男子駅伝2km×5区間		
O 小学女子駅伝2km×5区間		

バドミントン教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している小学5年生以上

——危険防止のため、小学4年生以下の参加はご遠慮ください。

▼とき・ところ 木曜日コース
：11月19日・26日、12月3日・10日・17日、9時30分～12時、総合公園体育館、日曜

▼必要品 運動着、体育館シューズか上靴、バドミントン用ラケット(持っている人だけ)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

日コース：11月22日・29日、12月6日・13日・20日、9時30分～12時、市民体育館

▼指導 生駒市バドミントン協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズか上靴、バドミントン用ラケット(持っている人だけ)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

自主学習グループ



秋、シャンソンの季節

▼とき・ところ 10月28日(水)12時～14時30分、たけまるホール

▼内容 生のピアノ伴奏、プロ歌手の指導で歌います。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ シヤンテ・シヤンテの西海子さん(☎74・2866)

恒例の秋季公開レッスン

▼とき・ところ 11月4日(水)14時30分～17時、図書会館

▼内容 「第九交響曲(合唱付

き)「ハレルヤ」のレッスン

▼必要品 筆記用具

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 混声合唱団ラ・セーヌの中沢俊三さん(☎78・6598)

ステンドグラス一日講習会

▼とき・ところ 11月18日(水)10時～15時、芸術会館音楽ホール

▼内容 ステンドグラスで作るオーナメント

▼必要品 はさみ、エプロン、持ち帰り用の袋

▼定員 25人(申込順)

▼費用 2000円

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、

電話番号を書いて、10月25日(日)～11月15日(日)にステンドグラス展OKMAの橋本立子さん(〒630-0212、辻町838-1-105、☎75・0233)

▼必要品 弁当、飲み物、雨具、健康保険証、タオルなど

▼定員 15人(申込順)

▼費用 500円

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月26日(月)～11月10日(火)にあゆみの会の渡邊信雄さん(〒630-0121、北大和4丁目13-10、☎79・2180)

奈良まち界隈を歩く

▼とき・ところ 11月17日(火)8時30分～15時、近鉄奈良駅集合・解散

▼内容 講師の先生といっしょに、奈良まち各所を訪ねます。

▼必要品 懐かしいスタンダード曲やポップスを会員が発表

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ スウィングシングの張替令子さん(☎77・8261)

家事家計講習会

▼とき・ところ 11月19日(木)10時～12時、コミュニケーションセンター

▼内容 家計事例・暮らしに役立つ家事の工夫を学びましょう。

▼必要品 筆記用具

▼定員 40人(申込順)

▼費用 400円

——託児もあります(定員

10人、一人200円)。

▼申込み・問合せ 10月26日(月)～11月18日(水)に奈良友の会生駒方面の石井香津子さん(☎74・1848、17時以降)

▼必要品 飲み物、タオル、動きやすい服装

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ みつきーくらぶの橋口留美さん(☎050・7122・8500)

ボーカルコンサート

▼とき・ところ 11月29日(日)13時30分～15時30分(開場は13時)、コミュニティセンター

▼内容 懐かしいスタンダード曲やポップスを会員が発表

▼必要品 飲み物、タオル、動きやすい服装

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ スウィングシングの張替令子さん(☎77・8261)

始めよう！社交ダンス

▼とき・ところ 10月29日(木)13時30分～16時50分、北コミュニティセンターI・S・T Aはばたき

▼内容 未経験者と経験者に分けたダンスレッスン

▼必要品 ダンスシューズかタウンシューズ

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ あさみどりの南文雄さん(☎78・7826)

シニアストレッチ体験会

▼とき・ところ 10月27日(火)10時～11時30分、図書会館

▼内容 腰痛や肩こり改善、脳梗塞などを予防するストレッチ

▼必要品 飲み物、タオル、動きやすい服装

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ みつきーくらぶの橋口留美さん(☎050・7122・8500)

楠正行を訪ねて往生院へ

▼**とき・ところ** 11月7日(土) 9時～12時30分、近鉄瓢箪山駅改札口集合

▼**内容** 瓢箪山から往生院を経て、元山上駅まで歩きます。

▼**必需品** 歩きやすい服装、タオル、飲み物、雨具

▼**定員** 30人(申込順)

▼**費用** 100円

▼**申込み・問合せ** 往復はがき、電話、ファクスかメールで10月26日(月)～11月2日(月)に生駒市レクリエーション協会の木村喬さん(〒630-0135、南田原町23-25-12、☎兼 ☎25・3800、✉ikomasirec21@yahoo.co.jp、16時以降)

太極拳カンフー講座

▼**とき・ところ** 11月28日(土) 12時～14時30分、図書会館

▼**内容** 初心者から上級者まで楽しんで武術をしましょう。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** ニューヨークカンフー同好会の林隆志さん(☎080・3861・4520)

自分は大丈夫と思いませんか？

10月は乳がん月間



日本人女性の16人に1人がかかるといわれている乳がん。30歳代後半から増加し、最もリスクが高いのは40歳代後半です。死亡者数も年々増加していますが、早期発見で90%以上が治る可能性のある病気です。

早期発見には、毎月1回の自己検診と定期的ながん検診が重要です。乳房内のしこりが全てがんとはいけません。乳腺症などの良性の疾患もあります。自己検診で「あれ？」と思ったら、早めに専門医の診察を受けましょう。

乳がん集団検診(検診車)

- ◇生活保護世帯・市民税非課税世帯の人は、事前に健康課で申請すれば無料です。
- ◇個別検診を希望する人は健康課に問い合わせるか、4月15日号の広報いこまちと配布したがん検診保存版をご覧ください。

- ▶**対象** 40歳以上の女性
- ▶**とき・ところ** 12月14日(月)、平成28年1月12日(火)、2月26日(金)、セラビーいこま(午前か午後を選択)
- ▶**定員** 90人(申込順)
- ▶**受けられない人** 無料クーポン券対象外で平成26年4月以降に受診した人、ペースメーカーを装着している人、乳房形成術を受けている人、授乳中・妊娠中・妊娠の可能性のある人、乳房や胸郭の形状などにより読影不能になった人
- ▶**費用** 40歳～49歳…1,700円、50歳～69歳…1,300円、70歳以上…650円
- ▶**申込み・問合せ** 氏名・ふりがな、生年月日、希望受診日、日中連絡がつく電話番号を明らかにして、市ホームページの「電子申請」から申し込むか、電話か直接、健康課(☎75-1002)

健康



奈良県総合医療センター 公開講座

▼**とき・ところ** 11月14日(土) 14時～16時(受付は13時30分)

▼**内容** 同センター医師などによる講演「スポーツでメタボを退治」血管の老化・糖尿病を防ごう」「スポーツで心の老化を防ごう」「運動のやりやすさにご注意」など

◇スポーツで心身の健康を保

てるよう、健康に関する多方面からのアプローチや生活での留意点などを紹介します(質問コーナーあり)。

▼**定員** 300人(申込不要)

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 奈良県総合医療センター地域医療連携室(☎0742・46・6001)

断酒相談会

▼**対象** 断酒か適切な飲酒継続の支援を希望する人、アルコールに関する健康問題を持つ本人や家族

▼**とき・ところ** 11月19日(木) 10時～15時、セラビーいこま

▼**内容** 生駒断酒会の協力に

よる個別相談会。過度な飲酒は、がん、高血圧、脳出血や生活習慣病などのリスクを高めます。気になる人は気軽に相談してください。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 健康課(☎75・2255)

糖尿病教室

▼**対象** 糖尿病治療中の人とその家族、糖尿病について勉強したい人

▼**ところ** セラビーいこま

▼**必需品** 筆記用具、電卓

▼**定員** 30人(申込順)

▼**費用** 300円

▼**申込み・問合せ** 10月26日

糖尿病教室の日程

とき	内容	担当
11月26日(木)	・糖尿病ってなに？	医師
11月30日(月)	・日常生活のリズム ・食事療法について	保健師
12月3日(木)	・糖尿病の自己管理 ・糖尿病と運動療法	栄養士 健康運動指
12月8日(火)	・食事療法の実践	導士
12月11日(金)	・個別栄養相談	

(月)から電話で健康課(☎75・1002)

「皮膚の日記念講演会・皮膚科なんでも無料相談会

▼とき・ところ 11月3日(祝) 13時～15時、学園前ホール (奈良市西部会館)

▼内容 マミ皮膚科クリニック院長の岡田匡(なま)さんによる講演「日常生活での傷、やけどのやさしい治し方」と、あべ皮膚科クリニック院長の安部千佳さんによる「知っておきたいかぶれ」

— 皮膚科専門医による「皮膚科なんでも無料相談会」は当日会場で12時30分から受け付けます(申込不要)。

▼費用 無料

▼問合せ 奈良県医師会皮膚科部会 ☎0744・22・8502)

生駒市立病院の公開医療講座

▼とき・ところ・内容

◇11月6日(金)13時～14時、鹿ノ台ふれあいホール：同院臨床検査副技師長の大谷正伸さんによる講演「血液検査でわかること 検査項目と検査値の見方」

◇11月20日(金)14時～15時、生

駒市立病院：同院内科医の浴野成生(なる)さんによる講演「呼吸器系 空気が肺に取り込まれるまで」

▼定員 各100人(当日先着順)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同院医療講座係 ☎72・1111)

福祉



介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼費用 無料

▼デイサービスセンター 幸楽(北新町)

▼とき 10月28日(水)13時30分～15時30分

▼内容 「知っておこう、お口の健康」をテーマに、歯科衛生士が口の話を分かりやすく紹介

▼定員 15人

▼申込み・問合せ 前日までに生駒市社会福祉協議会地域包括支援センター ☎73・7272)

図書会館

▼とき 10月29日(木)13時30分～15時30分

▼内容 介護予防のための音楽療法でリズムに合わせて脳を活性化。歌い、楽器を使って、楽しく心と身体をリフレッシュしましょう。

▼問合せ 東生駒地域包括支援センター ☎75・3367)

▼とき 11月4日(水)14時～16時

▼内容 「栄養士による栄養講座」。明日も元気でいるため、バランスの良い食事を学びましょう。試食もあります。

▼申込み・問合せ 11月2日(月)までに生駒市阪奈中央地域包括支援センター ☎73・9448)

介護職員初任者研修の受講費用の一部を助成します

介護職員の技能向上と介護施設などへの就労を支援するため、一定期間以上市内の介護施設などで就労した人に、介護職員初任者研修の受講費用の一部を助成します。

▼助成対象者 次の①～④の全てに該当する人

① 申込時点で、市内介護施設などに就労していないか、就労している場合は、就労開始日が申込日前1年以内の人

② 申込時点で、介護職員初任者研修を受講中か、修了日が申込日前1年以内の人

③ 他の公的な助成金の交付を受けていない人

④ 市税に滞納がない生駒市民

▼助成要件

① 助成金申込受理通知日以降、市内の介護施設などで介護職員として3か月以上継続して就労すること

② 助成金交付申請の時点で研修受講料などの支払いを終え、介護職員初任者研修の課程を修了していること

▼助成額 介護職員初任者研修の受講に要した受講料などの費用(上限5万円)

▼助成人数 20人(先着順)

— 詳しくは、介護保険課で配布する他、市ホームページで公開している募集案内をご覧ください。

▼申込み・問合せ 介護保険課で配布する申請書に必要な書類を添えて10月26日(月)～12月18日(金)に、直接か郵送で同課(内線485)

— 申請書は、市ホームページでダウンロードできます。

子育て・教育



生駒ツインスサークル交流会

▼対象 双子(多胎児)を妊娠中か育児中の人

▼とき・ところ 11月19日(木) 10時～11時30分、子育て支援総合センター

▼内容 ママ同士、多胎児の育児をゆつくり話してみませんか。保育士による手遊びやふれあい遊びも行います。

▼申込み・問合せ 11月18日(水)までに電話かメールで住所、参加する親と子の名前・ふりがな・年齢、電話番号を明らかにして、生駒ツインスサークルの土田禎代(のりよ)さん ☎090・4286・4030、

✉ikoma.twins@gmail.com)

みんなで交流しましょう



親子で楽しく

▼**対象** 市内に住む就園前の乳幼児とその保護者

▼**とき・ところ** 11月17日(火) 10時～11時30分、俵口町自治会館

▼**内容** 大型絵本、手遊びをしながらみんなで歌いましょう。シヤボン玉遊びなども楽しめます。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 西地区民生委員・児童委員協議会(社会福祉協議会内、☎75・0234)

サンデーひろば

▼**対象** 市内に住む就学前の子ども(幼稚園、保育園に通う園児も可)とその保護者

▼**とき・ところ** 11月1日(日) 9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

元気いっぱい遊ぼう



▼**内容** 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士や帝塚山大学の学生ボランティアによる手遊びなどを行います。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 子育て支援総合センター(☎73・5582)・中保育園(☎74・5570)

現況届・子育て世帯臨時特例給付金の申請はお早めに

平成27年度児童手当現況届の提出がまだの人は早急に提出してください。提出されないと、6月分以降の手当を受給できなくなりますので注意してください。

また、平成27年度子育て世帯臨時特例給付金の申請期限は12月1日(火)(消印有効)までです。申請期限を過ぎると、給付金の申請は受理できません。申請がまだの人は早急に申請してください。

対象は平成27年6月分の児童手当受給者です。申請書は、平成27年度現況届の一番下に印字しています。公務員の人は、職場から申請書が渡されま

生駒の主婦が始めた

もったいない食器市 10周年記念イベント

▶**とき・ところ** 11月21日(土)13:00～17:00、コミュニティセンター

▶**内容** 家庭から出た不用食器を集めて必要な人がもらう「もったいない食器市」。スタートから10年経つことを記念してイベントを開催します。

◇元岐阜県セラミックス研究所の長谷川善一さんによる講演「陶磁器のリユースリサイクル運動について」、生駒市長や奈良市長などによる座談会など(13:00～14:30)

◇もったいない食器市(15:00～17:00)

◇リユース食器を使ったカフェ「デポジットスイーツカフェ」(14:30～17:00)



▶**定員** 270人(抽選制)

▶**費用** 無料

▶**申込み・問合せ** 電話かファクスで参加者全員の住所・氏名・ふりかな・年齢・電話番号を書いて、10月30日(金)までにNPO関西ワンディッシュエイド協会の中井さん(☎080-1402-7629、☎85-6621) — 食器市とカフェは申込不要です。

す。

▼**申請方法** 以前に送付した申請用紙に必要事項を書いて、直接か郵送で、児童手当

及び子育て世帯臨時特例給付金担当窓口(〒630-0288、東新町8-38、市役所2階こども課)

▼**問合せ** こども課(内線776)

平成28年度小学校隣接校選択制

子どもたちが安心して通学できるように隣接校選択制を実施しています。住所地によって入学を指定された指定校以外の、通学に近い学校を、子ど

もと保護者の希望で選択できる制度です。

—— 指定校へ入学する場合、手続きは特に必要ありません。

▼**対象** 平成28年4月に生駒市立小学校に入学する新1年生(市内に住む平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの幼児)

▼**選択できる学校の範囲** 指定校に隣接する学校の中から徒歩で通学できる学校を1校希望できます。詳しくは市ホームページか実施要領をご覧ください。

▼**実施要領の配布場所** 市内の公立か私立の幼稚園・保育園、教育総務課

—— 市ホームページからダウンロードもできます。

▼**受け入れの決定** 各学校の施設状況などを考慮して決定し、人数が多いときは抽選します。特に、桜ヶ丘小学校は教室数の関係で15人程度が受け入れの上限のため、抽選になる可能性があります。

▼**申込み・問合せ** 直接か郵送で、11月13日(金)～30日(月)(必着、閉庁日を除く)に教育総務課(〒630-0288、東新町8-38、内線626、☎74-6464)

—— 郵送の場合は、必ず事前に電話かファクスで連絡してください。

環境・エコ



小型家電回収ボックスで パソコンも無料回収

資源を有効に利用するため無料の小型家電回収ボックスを設置しています。回収対象に、ノートパソコンとデスクトップパソコン(ディスプレイを除く)を加えます。

▼回収開始 11月1日(日)

▼ボックス設置場所 市役所、北コミュニティセンター、STAはばたき、南コミュニティセンターせせらぎ

▼ボックス投入口の大きさ
35cm×15cm

▼費用 無料

▼問合せ 環境事業課(内線355)

不用品交換コーナーで 資源の有効活用

不用品を「譲りたい」「譲ってほしい」などの情報を提供する「不用品交換コーナー」を利用しませんか。

▼対象 市内に住む人

▼登録できるもの 家具、電化製品、衣料品、書籍、レジ

ャー用品、日用品、その他一般家庭用品

▼利用方法 市ホームページや環境事業課に設置しているリストに掲載している品物について、価格、受け渡し方法など直接、当事者間で交渉してください。

▼登録の申込み・問合せ 不用品交換登録申込書に必要事項を書いて、直接か郵送かファクスで環境事業課(〒630-0288、東新町8-38、内線354、☎758125)。申込書は、環境事業課で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

生駒市みどりの 基金にご協力を

この基金は、ボランティア養成講座「花とみどりの楽校」など緑の保全や創造に関する事業に活用しています。

▼寄附・問合せ 基金に賛同し、寄附をしていただける人は、基金申込書と納付書を送付しますの
で、直接か電話
でみどり景観課
(内線573)



緊急！ナラ枯れ調査実施中

～皆さんからの情報をお待ちしています～

園生駒市ナラ枯れ対策会議事務局(内線323、経済振興課内)

6月～9月に、紅葉しているかのように葉が変色していたのを見かけたことはありませんか。これは「ナラ枯れ」と呼ばれる樹木の伝染病です。

昨年から生駒山周辺でも、ナラ類や、シイ・カシ類の樹木が集団で枯れる「ナラ枯れ」の被害が発生しています。樹木を枯らす「ナラ菌」という病原菌を、「カシノナガキクイムシ」という甲虫が健全な木に運ぶことで起ります。



被害木の根元にフラスが堆積しているのがナラ枯れの特徴

今年、生駒市ではナラ枯れ被害が急激に拡大しています。市は倒木による被害を防ぐため、森林ボランティア団体と協働でナラ枯れ調査を実施しており、10月からナラ枯れ被害防除事業補助金の予算を拡充します。

紅葉シーズンを迎えると確認しづらくなるため、皆さんの周りの民家や道路に被害を及ぼす恐れのあるナラ枯れを発見したら、10月末までに同事務局に連絡をお願いします。

【特徴】

- ▶ 枯死被害が大きい樹種はミズナラ、コナラなど
- ▶ 林齢が高く、大径木に被害が多い。
- ▶ 樹幹に直径1.5mm程度のほぼ円形の孔が空いており、孔からフラス(木屑やカシノナガキクイムシの糞などの混合物)が出ていたり、木の根元にフラスが堆積している。

生駒市ナラ枯れ被害防除事業補助金

森林所有者などが、市内の被害木の防除処理をした場合、ビニール被覆処理(直径50cm未満…1本当たり1,500円/直径50cm以上…1本当たり2,100円)、伐倒及び燻蒸処理(1㎡あたり16,500円)を補助します。

※事前に申請が必要です。詳しくは問い合わせてください(今年度は、倒木による被害の恐れがあるナラ枯れ処理を優先的に補助します)。

お知らせ



「マイサポいこま」 支援金の交付額が決定

選択届出期間中（7月1日～8月12日）の届出に基づき「マイサポいこま」（生駒市民が選択する市民活動団体支援制度）の支援金の交付額が決定しました。選択届出数は6194人、届出率は^{※①}6・23%でした。

※①届出合計を、平成27年6月1日時点で本市の住民基本台帳に記録されている18歳以上の人数（9万9392人）で除したものと経緯 4月にエントリー団体を募集し、審査会を経て27団体が登録団体となりました。6月中旬に市民一人当たりの支援額（823円）を公表し、団体を選択する届出を受け付けました。同時に支援対象事業の紹介動画配信や市内各公共施設で支援制度ギャラリーの開催、近鉄生駒駅で登録団体と市との街頭啓発、7月18日にコミュニティセンターでマイ

「マイサポいこま」（市民活動団体支援制度）交付決定 (単位：人、円)

番号	団体名	選択者 延人数	交付決定額及び 基金積立額
1	健やか交流塾おもちゃ病院生駒病院	422人	60,000
2	市民公益活動団体「ほたる」	320人	48,700
3	特定非営利活動法人 いこま国際交流協会	165人	108,754
4	アトリエくじらのクー	216人	60,000
5	特定非営利活動法人 子守（こまもり）	67人	44,709
6	生駒市スカウト協議会	256人	80,000
7	生駒少年少女合唱団	179人	125,217
8	グリーンボランティア「いこま宝の里」	269人	58,000
9	いこままプラス	275人	175,947
10	鹿ノ台納涼祭実行委員会	1,527人	500,000
11	夢の会	132人	38,314
12	ドッグケア「Olive」	102人	11,810
13	生駒聖天さんどう会	270人	146,300
14	いこま婚育プロジェクト	98人	64,380
15	高山盆まつり実行委員会	710人	500,000
16	特定非営利活動法人 いこま山の子会	111人	66,096
17	生駒市民劇団シアター生駒	506人	362,624
18	M's Sound Factory	73人	45,391
19	萌フェスタ実行委員会	182人	107,917
20	生駒市日本中国友好協会	317人	160,000
21	鹿ノ台・いきいき街づくり会	553人	170,000
22	竜田川流域の美しい街まもり隊	214人	27,070
23	特定非営利活動法人 プロストリート関西	90人	51,007
24	ママライト奈良生駒	148人	67,171
25	生駒市学童保育運動連絡協議会	687人	291,700
26	特定非営利活動法人 ぷろぼの*	189人	94,049
27	自然と芸術のボランティア “花と月”*	35人	13,157
	団体選択	8,113人	3,478,313
	(実人数 a)	5,908人	
	基金選択 b	127人	104,521
	有効届出数 a+b	6,035人	3,582,834
	*…変更申請団体		

ベルステージの利用ルール が新しくなりました

ベルテラスいこまのベルステージをより使いやすくするため、利用ルールを変更しました。あなたの多彩なアイデアで人が集い、笑顔があふれる場にしてください。

— 詳しい利用方法は、ホームページをご覧ください。

▼主な変更点

◇ 運営協力を金で、利用範囲にかかわらず一律1時間1500円に値下げしました。非営利の利用は基本的に無料です。

◇ イベント日程を、掲示板とホームページでお知らせします。さらに、イベントのチラシを店内とホームページに掲載できます（各500円）。

▼申込み・問合せ

生駒市役所
〒716-4200
☎71-64200

市民課窓口の臨時受付
とき・ところ 10月25日(日)
8時30分～12時、市民課

▼取扱業務 住所の異動届、各種証明書の交付など

▼必要用品 印鑑、本人確認書類

▼問合せ 市民課(内線307)

不動産合同公売

奈良県・県内市町村は、税金滞納のため差押えた不動産を、入札の方法で公売します。入札参加手続きには、公売保証金などが必要です。必ず冊子「不動産公売の手引」をご覧ください。この冊子は生駒市役所や奈良県地方税滞納整理課でも配布している他、市ホームページでも公開しています。

▼とき・ところ 11月10日(火)、天理市文化センター(天理市守目堂)

——10時までに入室し、説明を聞いた上で入札してください。

▼入札時刻 10時40分～11時

▼生駒市公売財産 東菜畑2丁目(宅地)、壹分町(宅地)

——予告なく公売を中止する場合があります。

▼問合せ 収税課(内線298)

意見を募集します

第5次生駒市総合計画

後期基本計画(見直し案)

小紫市長就任に伴い、新たに市長マニフェストとして掲げる施策を市の総合計画として

一体的に取り組むため、「後期基本計画(見直し案)」を総合計画審議会で策定しましたので、意見を募集します。

生駒市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)

人口減少対策として本市の「まち・ひと・しごと創生」に向けた目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」を策定しましたので、意見を募集します。

▼募集期間 10月7日(水)～11月5日(木)

▼配布場所 市役所の市政情報コーナーや主な公共施設

——詳細は、配布書類か市ホームページをご覧ください。

11月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。



■環境事業課(内線356)

とき	1 班	2 班
2日(月)	傍示	秋津、東山町、小平尾町
4日(水)		小平尾町
5日(木)	庄田	萩の台、小瀬町
6日(金)		萩原町
7日(土)	庄田、大北	藤尾町、大門町
9日(月)		大北、久保
10日(火)	大北、久保	鬼取町
11日(水)		菜畑町、西畑町
12日(木)	宮方	有里町
13日(金)		有里町、壹分町
14日(土)	宮方、芝	壹分町、西菜畑町
16日(月)		上町、鹿畑町
17日(火)	北田原町	壹分町、西菜畑町、中菜畑1丁目
18日(水)		東生駒月見町、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目、東生駒
19日(木)	北田原町、南田原町	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
20日(金)		西旭ヶ丘、東旭ヶ丘、山崎町
21日(土)	南田原町、松美台、新生駒台	山崎町、辻町
24日(火)	小明町、桜ヶ丘、俵口町	辻町、谷田町
25日(水)	俵口町、東松ヶ丘	谷田町、東新町、本町、元町1丁目
26日(木)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	山崎新町、仲之町、元町2丁目
27日(金)	西松ヶ丘、喜里が丘	北新町
28日(土)	門前町	
30日(月)		

ームページをご覧ください。

▼問合せ 企画政策課(内線215)

「ゆうドキッ」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ」。18時30分から、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される11月の放送日 13日

▼問合せ 秘書広報聴課(内線222)

東日本大震災義援金にご協力お願いします

東日本大震災義援金へご協力ありがとうございます。お寄

力ありがとうございます。

せいただいた義援金の総額は8月31日時点で2810万4673円です。5～8月にいただいた団体名をお知らせします(敬称略。今後順次掲載)。

◇エル・エール歌謡道場

▼問合せ 高齢施策課(内線765)

奈良県最低賃金が740円に

10月7日(水)改定の奈良県最低賃金は、正社員だけでなく全ての労働者に適用されます。ただし、特定の産業には特定最低賃金が定められています。

▼問合せ 奈良労働局賃金室(☎0742・32・0206)

全国一斉「女性の権利ホットライン」電話相談

▼対象 県内に住む女性

▼とき 11月16日(月)～22日(日)の平日8時30分～19時、土日曜日10時～17時

▼内容 人権擁護委員による、セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為など女性の権利に関する無料相談

——秘密は固く守られます。

▼相談電話番号 ☎0570・070・810(全国共通ナビダイヤル)

▼問合せ 奈良地方法務局人権擁護課(☎0742・23・5457)

消防からのお知らせ

火災が発生しやすい時季を迎えました。全国一斉に秋の火災予防運動を実施します。この機会に、防火の意識を高めるとともに、火災時の対処方法や救急車の利用方法なども確認して、いざというときに備えましょう。

圃消防本部(☎73-0119)



その救急車、本当に必要ですか？

平成26年の救急搬送人員は3,970人で、過去最高となりました。そのうち半数以上は入院を必要としない軽症の人の搬送でした。軽症の人の救急車利用は、一刻を争う人への対応を遅らせる場合があります。

救急車を呼ぶ前に、必要かどうかもう一度考えてみてください。本当に救急車が必要な人を待たせることがないように、ご理解とご協力をお願いします。

病院に行く交通手段がないから



緊急ではない
問い合わせで



救急車を呼ぶか判断に迷ったら相談

奈良県救急安心センター相談ダイヤル
#7119



24時間対応、プッシュ回線・携帯電話
(ダイヤル回線・IP電話からは☎0744-20-0119)

子ども救急電話相談
#8000



平日18:00～翌8:00、土曜日13:00～翌8:00、日曜日・休日・年末年始8:00～翌8:00対応、プッシュ回線・携帯電話
(ダイヤル回線・IP電話からは☎0742-20-8119)

休日・夜間応急診療案内

0743-74-5600 (自動音声案内)

年間を通して、高齢者の家

**一人暮らし高齢者宅
防火訪問**

▼とき 11月9日(月)～11日(水)

旭ヶ丘、西旭ヶ丘、新旭ヶ丘、
軽井沢町の各自治会の家庭を
午前中に訪問し、防火について
話します。

一般家庭防火訪問

トロールします。

消防自動車でも市内全域をパ

**広報パトロール・夜間
放火警備パトロール**

11月9日～15日は
秋の火災予防運動期間

市内各地で
火災予防活動を実施



もう設置しましたか？

たいせつな人の命を守る「住宅用火災警報器」

住宅用火災警報器は、消防法と生駒市火災予防条例で設置が義務付けられていますが、市内の約2割の人が未設置です。まだ設置していない人は早急に設置してください。設置対象は、「①戸建住宅②店舗つき住宅の住宅部分③自動火災報知設備がない共同住宅」の寝室と階段です。

万が一火災が起きた場合、いち早く気づくことで、初期消火や素早い避難・通報につながります。そのためにも住宅用火災警報器が必要です。

定期点検

警報器の清掃や点検をしていますか？

- 誤作動の原因になる本体に付着したほこりなどは、一般家庭用の中性洗剤に浸し固く絞った布でふき取ってください。
- 点検ひも引く・テストボタンを押すなどして動作を確認してください。
- 警報器の交換は、10年が目安です。



警報器が鳴ったらどうするの？

火の気や煙がありますか？

いいえ

誤作動の可能性があります。ひもを引くか、ボタンを押して、警報音を止めてください。

- 警報器の感知部分にほこりや虫が付いていないか確認
- 機種によっては交換時期のお知らせ場合があります。

はい

確認

以下の項目に当てはまりますか？

- 視界がとれ、火元が確認できる。
- 炎が自分の背丈よりも低い。

いいえ

避難

以下に注意して、避難してください。

- 持ち物にこだわらない。
- 一度逃げたら絶対に戻らない。
- 逃げ遅れた人がいる可能性があれば、消防隊に伝える。

はい

消火

以下に注意して、消火器などで消火してください。

- 消火前に避難経路を確認
 - 消火器は火元を狙って放射
- ※消火後は、完全に火が消えたか確認し、ガスの元栓を閉めてください。

消火できなかった

通報

消防に通報してください。

消火できた

3月に実施した街頭防火広報の様子



▼とき・ところ 11月11日(水) 午前中、イオンモール奈良登美ヶ丘
▼その他 消防訓練や査察なども実施します。

イオンモール奈良登美ヶ丘 街頭防火広報

▼とき・ところ
◇11月2日(月)～9日(月)、市役所
◇11月10日(火)～17日(火)、たけまるホール

火災予防ポスター 入賞作品展

庭を訪問し、防火について話します。

街人 探訪

19

メイクコンシェルジュ

翼 加奈 さん



なりたい顔のイメージや悩みを聞き、一人ひとりに応じたメイクの方法や化粧品をアドバイスする。1日で消えてしまうメイクだからこそ、プロの手ではなく、自分でキレイになる喜びを知ってほしいと願う。「メイクアップアーティスト」ではなく、「メイクコンシェルジュ」と名乗っているのは、そのためだ。

レッスンの受講生は20歳代後半から65歳までと幅広い。変わっていく自分に驚き、「メイクって楽しいんやね」と目を輝かせる女性を何人も

見てきた。新しい自分を発見し、周囲から「きれいになったね」と声をかけられることで、生きる姿勢まで美しく変わる人が多い。

一重に悩んでいた高校1年生の頃。母の鏡台に座り、ビューラーでまつ毛をあげ、アイラインを描き、マスカラを塗った。効果は歴然。「これを極めれば、キレイになれる。同じ悩みを持つ人に伝えれば、きっと喜んでもらえる。メイクを通して人を幸せにできたら、私も幸せ」と、この道に進むことを決めた。

メイクを通して幸せになって もらうことが、私の幸せ

専門学校を卒業して10年間、大阪市内の美容院で働く。独立して2年。通常レッスンは3~5人で、2時間×5回完結の講座。自分の顔を知ることから始める。今年8月、ペナン島で初めて海外レッスンにも挑戦。33歳、高山町在住。



日々の仕事を
紹介するプロ
グのQRコー
ドはこちら

美容院のメイク専任スタッフとして働き出したとき、寡黙な中学生が来店した。話しかけても、話が弾まない。笑顔が見たくて、メイクのアドバイスをしたり、共通の話題を見つけた。以来、ずっと顧客だった彼女に「いつか結婚するときは、加奈さんにメイクをしてほしい」と頼まれた。先日、メールが届いた。「私の長年の夢を叶えてもらえないでしょうか。3月に結婚します」

大阪や東京で、可能性を試したいと思うこともあった。しかし、「きっと何か意味があつて、生駒に生まれてきたと思うんです。育てもらった地域に恩返しをしたい」。地域への思い入れは強く、「奈良に美しさを加える加奈です」と自己紹介するほど。今年、市民PRチーム「いこまち宣伝部」にも入り、市公式フェイスブック「まんでんいこまち」で高山を中心にした生駒の魅力を発信する。

「女性が美しく、幸せな毎日を過ごせたら、きっと男性も嬉しいはず。世界中の女性がキレイになれば、世界平和だって実現できる気がするんです」。そう信じて、女性の幸せをサポートしている。



キッズダンスコンテスト「ラグーンフェスタ」に、近畿圏内や愛知県から200人の子どもたちが参加。8位に入選したSTYLEY NARA IKOMAの田中陽奈さんは「夏休みにいっぱい練習しました。観客の皆さんに楽しんでもらえるように精一杯踊りました」と話し、大人顔負けの演技を披露しました。

キッズダンスの頂上決戦

9月12日(土) 生駒山上遊園地



小中一貫校として開校する生駒北小学校・生駒北中学校。平成29年4月の新校舎完成に向け、校舎が取り壊される中学生が、小学生の待つ体育館へ向かい、対面式を行いました。お互いに向かい合って、校歌を斉唱したあと、それぞれの代表があいさつ。2学期から同じ校舎で共同生活がスタートします。

小・中学生の共同生活がスタート

9月1日(火) 生駒北小学校



おすすめの本を5分で紹介し、参加者全員の投票でチャンプ本を決める「ビブリオバトル」。全国初の全国大会を開催し、30団体が参加しました。チャンプ本に輝いたのは「生きるぼくら」(原田マハ/著)。紹介者の高橋康子さんは「記念すべき大会でチャンプ本に選ばれて、本当に夢みたいです」と喜んでいました。

生駒で決定！日本一読みたい本

9月20日(日) 図書館



「きれい」「大きい」と声を弾ませる園児たち。夏休みが明け、新しくなった園舎に元気よく登園しました。園舎は2階建てで秘密基地のような空間や屋上テラスがあるなど、創造力を育む仕掛けがいっぱい。他にも太陽光パネルも設置され、環境に配慮した建物です。園児たちは、新しい園舎でたくさんの思い出を作ります。

新しい園舎が完成

9月1日(火) 生駒台幼稚園



お彼岸の時期に合わせて開かれる「生駒聖天お彼岸万燈会」。絵が描かれた約1,000基の燈籠が参道沿いを幻想的に照らしました。ファイヤーパフォーマンスなどのステージや24店が出店した聖天市も開催。参拝した女性は「宝山寺がいつもと違う雰囲気を感じました。来年も来たいです」と楽しんでいました。

参道を幻想的に彩る夜

9月22日(祝)・23日(祝) 宝山寺



百から一字を引いて白。今年度99歳を迎える人に白寿のお祝いをしました。対象者は市内に40人。希望する人を小紫市長が訪問し、お祝いの言葉を述べました。皆さん「長寿の秘訣は好き嫌がなく、よく食べること」「一番楽しかった思い出は一期生で入った寿大学」など、元気に話していました。

これからもお元気で

9月2日(水)・3日(木) 生駒市内各所

充実した時間を過ごせるまち

高田さんファミリー

生駒のまちの空気感や暮らしやすさが大好きで、結婚する前から生駒に住み続けたいと決めていたんです。大阪から移り住んだ妻も、公園の多さや子育て支援が手厚いことを喜んでます。

妻から「かるがものおへや」への参加やママ友ができたことを聞くと、妻と娘が生駒で充実した時間を過ごしているんだなと実感。出張が多く、家族と過ごせる時間が少ないですが、生駒は安全なまちだから安心して仕事を頑張ることができるんですよ。

◆ 家族構成 知昭さん、有美さん、^{あみ}七海ちゃん



高田さんのおすすめSPOT

📍 健民グラウンド

夏はどんどこまつり、春は隣の公園でお花見が楽しめます。※利用は申請が必要です。

GOURMET

今月の美食

絶景を望みながら家庭的な 味わいを楽しめるカフェ

^{くらやとうげ}暗峠頂上から生駒側に進むと目に入る山小舎風のカフェ。店内はスギやクリの木の温もりで包まれ、ほっこりできる。窓からは棚田や南生駒・奈良市街が望め、絶景を独り占め。ハンバーグやケーキなど、メニューのほとんどはオーナーのお手製だ。自宅の畑で採れた野菜も使い、家庭的な味わいがどこか懐かしい。一番人気は自家工場で焼き上げた天然酵母のパン。オーナー家族の手作りで、もちもちの食感やオーガニックな味が評判を呼ぶ。土曜日限定販売で、売り切れ必須のパンをご賞味あれ。



♡ オーナーの北村由子さんのおすすめは…



天然酵母パン (卵・牛乳バター不使用)
各種150円(税込)



山小舎カフェ ^{ゆうゆうゆう}友遊由
☎77-7282 ☝西畑町1085
◎9:00~17:00
困月曜・木曜日 ㊄あり



まちの景観百科事典

知ればもっと好きになる。
景観の視点でまちを観よう。

vol.7 | まちのいろ |



▲山麓公園。色鮮やかな紅葉と青い空が目を引きます。
◀西畑の棚田。緑色だけに注目しても、薄い緑や、濃い緑などさまざまな色があります。
※カラー版は市ホームページで公開しています。

「トマトやレタスなどが盛り付けられた野菜サラダ」
「黒塗りの板塀の伝統的建築物が建ち並ぶまちなみ」
「紅葉した生駒山の背後に広がる晴れ渡った空」
さて、いくつかの色が頭の中に浮かびましたか。私たちの暮らしと深く関係する色。まちの景観も自然のものから人工のものまで、多くの色で構成されています。

色は時に人々の心を癒し、欲求を刺激し、注意を喚起します。例えば、澄み渡った青空を見るとさわやかな気持ちになったり、たくさん咲いたひまわりを見ると元気な気分になったり。これらの心理効果は、学術的にきちんと認められています。だからこそ色を使うときは、状況などを考えることがたいせつ。

「自分が好きだから」「目立ちたいから」という考えだけでは、まちの持つ本来の雰囲気損なわれてしまいます。まちにはそれぞれの色があり、生駒には生駒の色があります。外に出て生駒のまちがどんな色で成り立っているのかを見てみると、何か発見があるかもしれませんね。

圃みどり景観課 (☎0743-74-1111、内線575)


RECYCLE

もったいない食器市

とき	ところ
11月5日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
10日(火)	ディアーズコープ いこま
19日(木)	北コミュニティセンターISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00～13:00(持ち込みはできるだけ12:30まで)です。
- ごみは各自で持ち帰ってください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。

圃環境事業課(内線354)


BABY&KIDS

11月の子育て相談日

相談名	対象	とき	内容	費用
6か月児離乳食相談	平成27年5月に生まれた乳児	6日(金)	育児・栄養相談	無料
10か月児すくすく子育て相談	平成27年1月に生まれた乳児	27日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	
2歳6か月児歯科・子育て相談	平成25年5月に生まれた幼児	13日(金)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成24年11月に生まれた幼児	26日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ★セラビーいこまで行います。
- ★受付時間は9:30～10:30、申込不要です。
- ★母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談にはバスタオル、2歳6か月児歯科・子育て相談には、事前に郵送したアンケートが別途必要です)。

圃健康課(☎75-2255)



読者の声を伝えるコーナーです。
本紙への感想や身近な出来事
などの声をお寄せください。

〒630-0223 内線223 秘書広報広聴課

8月合併号への感想
特集「学校給食の今」

- ★残飯が肥料になっていたり、男を知れて良かった。(10歳代、男性)
- ★当時は苦手な食べ物もあって給食が嫌だと思ふことがありましたが、今思えば温かい料理を食べられることは幸せだったことに気づきました。(20歳代、女性)
- ★これからも、時代に合わせた進化を続けてほしい。いつか自分の子どもが給食を食べるときに思い出せたらいいな。(20歳代、女性)
- ★ラッキーマンやたけひめプリンなど、自分の頃にはなかったのうらやましい。おいしかったメニューは大人になっても覚えているので、これからの記憶に残るメニューを作つて

もらいたい。(30歳代、女性)

- ★給食の進化に驚きです。今の子どもたちは恵まれていますね。昔と比較しながら、学校給食を含めた教育そのもの、ありがたさを見直してみるのもいいかもしれません。(40歳代、男性)
- ★生駒市は、早くから小中学校で給食を導入し、栄養バランスも良く、地産地消もされています。子育てと仕事を両立しやすいですね。(40歳代、女性)
- ★私たちの時代はおいしくなくて、給食の時間は苦痛でした。今はおいしくて楽しそうですね。(60歳代、男性)
- ★食糧不足の時代を体験した私たちの世代から見ると、これほどありがたいご時世はないでしょう。(80歳代、男性)

特集以外の記事

- ★いつもに増して、市民の方々の笑顔の写真が多くて良かった。(20歳代、女性)
- ★ミックスペーパーという種類を初めて知りました。これからは紙製品をミックスペーパーとして出します。(30歳代、女性)
- ★「ごみ有料化。今、どんな感じ？」が良かった。賛否両論は

10月15日号の
感想を投稿して
図書カードをもらおう!



はがきで



メールで



ファクスで

今月号の感想を11月15日(日)までに投稿すると、抽選で10人に500円分の図書カードを進呈します(当選は発送をもって代えさせていただきます)。

▶ 応募・問合せ はがき、ファクスかメールで住所、氏名、性別、電話(ファクス)番号、メールアドレス、広報いこまち10月15日号の感想と地域の気になる話題を書いて、秘書広報広聴課(〒630-0288、東新町8-38、内線224、☎74-1105、✉kouhouka@city.ikom.a.lg.jp)



スマホを持っている人は、こちらから市のメールアドレスにアクセスできます。

- ありますが、物があふれている日本でも捨てざる時代は終わったと思います。今後は収支を明確にしてほしい。(40歳代、男性)
- ★「街人探訪」のひらひら農園さん。思わず、食べてみたいと思った。(40歳代、女性)
- ★いこま国際音楽祭のチケット販売情報を知れて良かった。(60歳代、男性)
- ☑「ごみ処理手数料収入とその使い道は今後、広報いこまちや市ホームページでお知らせします。また、家庭ごみの収集量の情報も市ホームページで定期的に公開しています。

日常の出来事

- ★大阪の映画館での生駒のPR情報が知りたい。(30歳代、男性)
- ★NHKのプラタモリという番組で、長福寺が紹介されていて面白かった。(40歳代、女性)
- ☑現在制作中の生駒の魅力を伝える1分間のCMは、11月7日(土)平成28年2月5日(金)に大阪府下3館(難波・梅田・八尾)の映画館で、映画上映前に放映します。詳しくは、広報いこまち12月15日号で紹介します。

カフェ友遊由は「あったかいもん飲ませて」という、冬に暗峠をハイキングする人の声から始まりました。店内の小物もお客さんの声を生かしたものがたくさん。オーナーの北村さんが、お客さんの思いや目線をたいせつにする姿勢が店の節々から伝わりました。(村田)

9月から秘書広報広聴課に仲間入りしました。今までの業務とは大きく異なり戸惑うことも多いですが、それ以上に新鮮な毎日です。誰かに話したくなるような生駒の魅力をお届けできるよう、日々勉強しながら頑張ります。(三原)

ビブリオバトル全国大会取材。300人以上の観客を前に、堂々とおすすめの1冊を紹介する発表者の皆さんを見て、本が大好きという気持ちが伝わってきました。読書の秋ですね。普段、あまり本を読みませんが、早速帰りに本屋に寄ってみました。(伊田)

食器の処分に困ったり、新しい食器が必要になったりすることってありますよね。そんなときにぴったりなのが「もったいない食器市」。ずっと行きたかったこのイベントに、10月10日(土)初めて参加しました。素晴らしい催しを続けてくださって感謝です。(金丸)

生駒聖天お彼岸万燈会に行きました。幻想的な空間に、聖天市あり、ライブあり。イベント主催者の皆さんとは、広報の取材で知り合ってからのお付き合い。知り合いと出会って声を掛け合う参拝者の笑顔を見ながら、素敵な秋の行事に心ほっこりしました。(大垣)

やむを得ない事情で新聞購読をやめたいときは

Q 高齢で視力が衰え、新聞が読めなくなった。解約したいと販売店に申し出たが「あと3年間契約が残っている。中途解約はできない」と言われた。本当にそうなのか。(80歳代、男性)

A 訪問販売で新聞購読契約をした場合、クーリング・オフ期間(契約書面を受け取った日から8日間)が過ぎれば原則、解約できません。しかし、新聞は数年先や長期間の契約を結ぶことも多く、契約期間中に購読できなくなることがあります。そこで「新聞購読契約に関するガイドライン*」では、読者からの解約申し出に応じるべき場合として、①条例違反や景品ルール違反などの不適切な契約が行われていた場合②考慮すべき合理的な事情がある場合(死亡・病気・入院・転居)などを定めています。相談者には、これを根拠に販売店と話し合い、過大な違約金を請求されるなど納得できない場合は、消費生活センターに連絡するよう助言しました。

なお、生駒市消費者保護条例では、消費者を不当に長期間拘束する契約(1年分を超えたり、1年以上先から履行が始まる契約)を締結させることを不当な取引行為として禁止しています。トラブルを避けるためには、景品やサービスにつられて数年先や長期間の契約を結ばないようにしましょう。

*新聞購読契約に関するガイドライン(H25.11.21)日本新聞協会・新聞公正取引協議会



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員が手伝います。
▶第1火曜日…図書会館 ▶第2火曜日…北コミュニティセンター^{イスタ}
はばたき ▶第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ
——いずれも時間は10:00～16:00で、申込不要です。

いこまち

広報いこまち11月15日号の特集のテーマは

「平成26年度決算」

昨年度の歳入・歳出などの決算報告や、さまざまな財政指標から、本市の財政状況をお知らせします。

☎秘書広報広聴課(内線226)

PHOTO

あの日あの時

36年前の生駒小学校

-昭和54年-
写真提供:寄贈



小学校の小運動場に多角形の建物がトイレ(通称:六角便所)として使われていました。左下の施設は学校給食センター。子どもが少なかったため、施設が小さかったようです。

懐かしい生駒の写真を募集しています。
☎秘書広報広聴課(内線222)